

松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

2018
(平成30年)

まつざき

8

No.651



地引き網体験 (7/9)

聖和保育園、下田市の稲生沢保育園とひかり保育園の4、5歳児約120人が、岩地海岸で地引き網体験を行いました。網にはアオリイカ等が掛かり、子どもたちは手に持って魚の感触を確かめました。

9月1日は総合防災訓練です 地域の訓練に参加しましょう

町の総合防災訓練は、9月1日(土)に行います。

各自自主防災会で地域の実情に合わせた訓練が行われますので、積極的に参加し、地震発生時・発生後の自分の行動(自助)や地域住民同士でとるべき行動(共助)を再確認してください。

大阪北部地震や西日本豪雨等、全国で自然災害による被害が拡大しています。自分自身および家族や友人の大切な命を守るため、日頃から高い意識を持って訓練に参加してください。

「自分たちのまちは自分たちで守る」という心構えで、自主防災組織の活動に積極的に参加し、災害に強いまちづくりを目指しましょう。

今回の西日本豪雨では、気象情報の発表が夜間に

なり、避難行動に支障が出たため、多くの犠牲者が出てしまいました。自らの命は自ら守る(自助)を原則とし、早め早めの避難を心掛けてください。

地震津波対策では「正しく知って、正しく恐れる」ことが大事と言われています。家の耐震性の確認、家具の固定や、非常時に持ち出す物の準備、津波の浸水深や到達時間、避難路や地域内の危険箇所等、災害を正しく知るところで事前準備を行い、「減災」に努めましょう。

津波避難計画

静岡県第4次地震被害想定では、駿河・南海トラフ側で地震が発生した場合、津波による町内の海岸の水位上昇が1層を超えるまでの時間は、最

短で4分とされています。

従来の避難行動は「5分後、揺れがおさまったら避難する」とされていたりますが、町の津波浸水区域内では、「3分後、揺れていても動けるようになったら避難する」という行動が必要となります。訓練では、避難時間を計る等、実際の避難行動の課題等も検証しましょう。

防災意識の向上

災害に対する被害を最小限に食い止めるには、日頃から町や関係機関と連携し、町民自らの防災意識を高めておくことが大切です。また、スムーズな避難をするには、実際の災害を想定して訓練を実施することが重要です。

訓練を通して、継続的な防災意識の向上を図り、官民一体となって災害に備えましょう。



ブロック塀等 耐震改修促進事業補助金

○ブロック塀等撤去事業
地震で倒壊の危険性のあるブロック塀等の撤去費用の3分の2(単価あり、限度額10万円)を補助します。なお、町が定める津波避難路沿いに限り10分の10(単価あり、限度額なし)を補助します。

○ブロック塀等改善事業
フェンス等の安全な塀への造り替えや既存のブロック塀を金具等により補強する工事費用の3分の2(単価あり、限度額25万円)を補助します。

※いずれの事業も道路に面しているものに限り
ます。

防災資機材の寄贈

6月13日、町はネットヨタ静岡(株)から簡易型避難用テント(2人用)15張りの寄贈を受けました。町では7年前から毎年防災用品の寄贈を受けています。同社が売上金の一部を災害対策備品の一部に充てる「心のプロジェクト」の一環で、今年も昨年同様避難用テントをいただきました。

これは避難所内でのプライベート確保に非常に役立つものです。災害時の避難生活に活用させていただきます。



目録を手渡した沢田松崎店長(右)

【問合せ】

総務課(42) 3963

平成29年度 ふるさと納税の実績について

ふるさと納税とは、自分の選んだ自治体に寄附（ふるさと納税）を行った場合に、寄附額のうち2000円を超える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除される制度です（一定の上限はあります）。

町では、平成27年度より、地場産品や宿泊券等の返礼品情報をインターネットサイトに掲載し、クレジットカード決済による寄附方法を取り入れる等、松崎町ふるさと納税の利便性向上に取り組んでまいりました。

その結果、平成27年度の寄附金額2322万4953円に対し、平成28年度は2758万4964円、平成29年度には2759万6500円と寄附金額は増加傾向にあります。ふるさと納税を通して、当町を初めて知っ

た方、当町出身の方、昔からの松崎町ファンの方等、さまざまな方々に当町へふるさと納税をしていただきました。

平成29年度のふるさと納税の寄附状況は下表のとおりで、寄附総額2759万6500円、1451件の寄附の申し込みがありました。寄附方法では、インターネットサイトからのクレジットカード決済が多くなっています。寄附金の使い道としては、寄附者からの使途要望を基に、今後の事業へ活用していく予定です。

昨年度、総務省より「返礼品として3割を超える返礼割合のものは速やかに3割以下とすること」と通達があり、当町でも9月より返礼割合の見直しを行います。返礼割合が下がることによる寄附者数の減少は懸念されま

すが、返礼品ありきの「ふるさと納税」を期待するのではなく、当町の地場産品や宿泊券、体験メニューを提供することにより、産業の活性化や町への誘客も促し、寄附後の二次的効果も期待しています。そうすることで、当町を応援したいとの思いでふるさと納税をしてくださった方々の意志を汲み、さらに当町の「応援者」となるファンを増加させることが、今後の松崎町の発展にもつながる材料になると考えています。

【問合せ】
企画観光課（42）3964

人気の返礼品



▲1位 加賀農園 ハルミ



▲2位 伊豆トレイルジャーニー 2017エントリー



▲ 3位 はちみつ

ふるさと納税の寄附状況について（平成29年度）

☆寄附状況

集計期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
寄附総額	27,596,500円
寄附件数	1,451件

☆納付方法別ランキング

順位	納付方法	件数
1位	クレジット	1,323
2位	銀行振込	107
3位	現金書留	12

☆寄附自治体別ランキング

順位	都道府県	件数
1位	東京都	459
2位	神奈川県	191
3位	埼玉県	103

☆お礼の品ランキング

順位	☆総合	件数
1位	マツベジA-1-15 加賀農園 ハルミ 4kg	211
2位	伊豆トレイルジャーニー 2017 松崎町ふるさと納税エントリー	83
3位	マツベジA-2-8 はちみつ	78
4位	マツベジA-1-10 甘夏	62
5位	ちよつとりっぷ C-5-1 伊豆まつざき荘宿泊券 (2名様分)	50

☆寄附使途別ランキング

順位	寄附金の使い道	件数	寄附金額
1位	特に指定しない	507	9,345,000円
2位	自然と調和し快適な環境が整ったまちづくり	308	7,320,000円
3位	未来を担う人材を育むまちづくり	238	3,735,000円
4位	地域が一体となった産業が盛んなまちづくり	171	3,605,000円
5位	健やか・安心に暮らせる福祉のまちづくり	140	2,070,000円
6位	防災・防犯対策が充実し安全なまちづくり	51	786,500円
7位	その他	22	485,000円
8位	多様な主体により協働で進めるまちづくり	14	250,000円

高齢受給者証が

藤色に変わります！

8月1日（水）から高齢受給者証が更新され「藤色」に変わります。

高齢受給者証は、国民健康保険に加入されている70歳（誕生日の翌月）1日生まれの方は誕生日から74歳の方に交付され、国民健康保険被保険者証とともに保険医療機関窓口にて提示することで、自己負担割合が下記のとおりとなります。

新しい高齢受給者証は届いていますか？

新しい「藤色」の高齢受給者証は、7月下旬に対象者の方へ発送させていただきました。8月1日以降に医療機関にかかる際は、医療機関の窓口にて提示してください。

「クリーム色」の旧高齢受給者証は有効期限が7月31日まで（または75歳になる誕生日の前日まで）

となつていきますので、各自で破棄してください。



高齢受給者証の見本

国民健康保険高齢受給者証の自己負担割合について

自己負担割合は誕生日および所得によって異なります。

- * 誕生日が、昭和19年4月1日以前の方 【1割】
- * 誕生日が、昭和19年4月2日以降の方 【2割】
- * 現役並み所得者 【3割】
- （現役並み所得者とは）
- 住民税課税所得が145万円以上の70歳以上75歳未満の国保被保険者。
- 同一世帯に現役並み所得者がいれば、全員3割負担割合になります。誕生日が昭和20年1月2日以

自己負担割合が一般区分になる方

	同じ世帯の70歳以上75歳未満の国民健康保険被保険者数	収入
1	1人	383万円未満
2		後期高齢者医療制度移行に伴い、国民健康保険を抜けた人を含めて合計520万円未満
3	2人以上	合計520万円未満

【問合せ】
健康福祉課（42）3966

降の被保険者がいる世帯については、基礎控除後の総所得金額等の合計額が210万円以下の場合が一般区分（1割または2割）に該当します。

申請が必要です！

上記負担区分の3割にあてはまる方は申請により、一般区分（1割または2割）になります。

耕作放棄地対策

農地は畑や田んぼとして活用されることが一番ですが、高齢化や担い手不足により耕作放棄地が増加しているのが現状です。

松崎町農業委員会では、こうした耕作放棄地対策の一環として、今年度試験的に松崎高校前の耕作放棄地の草刈り管理を行い、コスモス畑にする計画を立てています。また、種蒔き、花の維持管理については、松崎高校の生徒の皆さんに協力をお願いしています。



▶耕作放棄地の草刈り

【問合せ】
農業委員会（事務局 産業建設課）
（42）3965

桜挿し木講習会

桜葉生産に使用する大島桜の苗木の新たな育成技術の習得を目的に、6月14日、伊豆農業研究センター種石科長を講師に、挿し木講習会を開催しました。

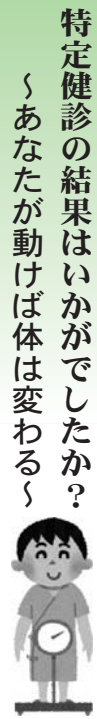
伊豆松崎町桜葉振興会の会員ら22人が参加し、大島桜の挿し木の時期や手順等について説明を受け、体験しました。

生産者それぞれが挿し木を実践することで、苗木も増え、畑の拡大、生産量の増加につながっていきます。



▲桜挿し木講習会の様子

【問合せ】
産業建設課（42）3965



特定健診の結果はいかがでしたか？
 ～あなたが動けば体は変わる～

昨年の特定健診でメタボを指摘され、半年後に体重・腹囲の減少や血液検査改善等、結果を出した伏倉にお住いの60歳代女性と、三浦にお住いの70歳代男性に成功インタビューをしました。

「やる気になったきっかけは何だと思えますか？」

伏倉の女性 今までは健診結果が「要経過観察」とかで「来年は気を付けまーす」ぐらいにしか思っていないかったけれど、今回は「(結果が) 悪い！」と保健師に言われたから。その後ウォーキング教室の案内をもらい参加したことがきっかけだと思う。

三浦の男性 周りで脑梗塞等で救急車で運ばれる人が多く、脑梗塞になりたくないと思ったから。自分も辛いし、家族にも迷惑をかける。自分のことなんだから、自ら健康

管理をしないと意識改革した。

「結果が出なかった時どんなことで悩んでいましたか？
 また、結果が出た今回と何が違うと思えますか？」

伏倉の女性 1人だと「まあいいや」になってしまったけれど、ウォーキング仲間に「何歩歩いてる？」とか「休んじゃだめだよ」等、周りの人がすごく頑張っているの刺激になっている。一緒に頑張る仲間を見付けたことでしょうか。

三浦の男性 気を付けただしたのはここ2、3年。特定健診の結果がAだったのがBとかCとかが付き始めてから。それまでは気にしていなかった。だからある意味特定健診のおかげかな。

「結果につながった秘訣は何だと思えますか？」

伏倉の女性 ウォーキン

グ仲間との交流。万歩計で歩数やしつかり歩行等が出ること。体力測定でラックや体力年齢が出ること。

「成果がでた方法を知ったきっかけは何ですか？」

三浦の男性 保健師の指導。あとは見たり聞いたり。
 「結果が出て一番変わったこと、良かったことは何ですか？」

伏倉の女性 首から背中、二の腕にかけての肉が落ちて体が軽くなったのが良かった。気分もすっきり！ 冬は風邪もひかなくなった。以前の洋服も着られるようになった。

三浦の男性 変化はそんなに感じないけど、ズボンのベルトの穴は2個ぐらい縮んだ。昨年夏に体脂肪計を買って朝晩測っているけど、内臓脂肪が20以上あったのが15ぐらい減った。だからお腹周りの脂肪は減ったのかな。体内年齢も出るんだけど、68歳。

「結果を出したい方にメッセージをお願いします！」

伏倉の女性 私はまだまだ参考になるかどうか。健康ウォーキングに参加している人でもっと頑張っている人がたくさんいる。今度の健診結果が良くなっているといいけど…。

三浦の男性 たばこを吸っている人等、自分に都合の良い言い訳をするけど、どれだけ意志を強く持てるかだと思う。

「三浦の男性の具体的な方法は？」

食事 ご飯をおかわりしない。妻も減塩メニュー等協力してくれる。毎日のビールもやめて代わりに桑茶。

運動 前は500mの距離でも軽トラに乗っていたけど、今は歩くようにしている。万歩計で6千歩以上歩くようにしている。

「伏倉の女性の具体的な方法は？」

食事 蒸し料理等、調味料をなるべく使わない調理方法を考えるようになった。前のように甘いものを大食いしなくなり、体もそれで慣れた。ご褒美に食べに行ったりするのが楽しみ♪

運動 ヤオハン(マックスバリュウ)まで歩いて買い物に行き、帰りは土手沿いを通り、1日7千歩くらい歩く。

成功したお二人の共通のポイントは、あることを「きっかけ」に意識がガラッと変わったこと、万歩計の歩数や体力年齢等数値を「見える化」することで行きやすくなり、励みになっていくことでした。この記事を読んだ皆さんも、やる気スイッチが刺激される「きっかけ」になればいいなと願っています。

【問合せ】
 健康福祉課(42)3966

My Town Topics ～まちのできごと～



第19回静岡県市町対抗駅伝競走大会決起大会

6月25日、「第19回静岡県市町対抗駅伝競走大会決起大会」を行い、役員や選手の紹介、練習日程の説明等を行いました。選手は、毎週水曜日を中心に松崎小学校グラウンドで練習を始めています。



第33回石部温泉大地曳き網まつり

7月1日、石部海岸では「石部温泉大地曳き網まつり」が開催されました。地元の方々と観光客で力を合わせて網を引き、取れた魚やイカ等はその場で振る舞われました。



天王祭

7月上旬から、各地区で五穀豊穡や無病息災を祈念する「天王祭」が行われました。峰輪区では、みこしを担いだ若衆らが、豊作や家内安全を祈願し、区内を練り歩きました。



雲見温泉サザエ祭り

7月16日、雲見海岸では「雲見温泉サザエ祭り」が開催されました。参加者たちは、太鼓の合図とともに勢いよく海へと駆け出し、波打ち際や浅瀬にまかれたサザエを探しました。

町長に就任し東奔西走の忙しい半年が経過しました。「忙」という字は、心を亡くすと書きますが、そうならないよう銀行員時代からじっくり考え、納得できたら電光石火で行動することを心掛けてきました。この半年間を総括し相撲の勝敗に例えると、8勝7敗でかろうじて勝ち越したかなと思っています。成果としては、山口雲見線改良事業の再開、順天堂大学病院への直通バス、買い物等支援事業、桜葉振興室の立ち上げ等をあげたいと思います。山口雲見線は、平成12年度に事業採択されたものの暗礁に乗り上げていました。関係地権者や区役員のご協力により今年度から再開され、近い将来、宇治橋の架け替えとバイパス工事が着手となります。完成時には国道136号

町長室からこんにちは ⑧

補正予算で将来像を外部の目で検証する予定でしたが、残念ながら協議会の同意を得ることができませんでした。今後は関係者と協議し、振興策を検討していきます。中川の道の駅も、若手職員が中心となって各方面の方々と交渉してまいります。今後の町政にどうか変わらぬご支援をお願いいたします。

松崎町長
長嶋 精一

町長就任半年の総括

町長に就任し東奔西走の忙しい半年が経過しました。「忙」という字は、心を亡くすと書きますが、そうならないよう銀行員時代からじっくり考え、納得できたら電光石火で行動することを心掛けてきました。この半年間を総括し相撲の勝敗に例えると、8勝7敗でかろうじて勝ち越したかなと思っています。成果としては、山口雲見線改良事業の再開、順天堂大学病院への直通バス、買い物等支援事業、桜葉振興室の立ち上げ等をあげたいと思います。山口雲見線は、平成12年度に事業採択されたものの暗礁に乗り上げていました。関係地権者や区役員のご協力により今年度から再開され、近い将来、宇治橋の架け替えとバイパス工事が着手となります。完成時には国道136号

一般向けジオツアーの活性化を——

佐野 勇人さん

キラリ、輝き人 No.43



▲「松崎町のジオサイト」について講演する佐野さん

佐野さんは、ジオの魅力を紹介する「ジオガイド」として、堂ヶ島マリンの添乗ガイドやジオパーク研修の講師等、西海岸を中心に活動しています。ジオガイドを始めたきっかけは、「化石が好きで、子どもの頃から海岸等で石を拾っていました。なぜ海岸にきれいな石があるのか疑問に感じていました」



▲ジオパーク研修の様子

Profile

さの はやと さん
西伊豆町生まれ。
「御宿しんしま」代表取締役。伊豆半島ジオガイド協会会員。
化石が好きで、化石研究のサポートもしています。

が、学校の先生に聞いても答えはわかりませんでした。そうした疑問を持っていたこと、大地の成り立ち等を深く知ることができると声を掛けられ、7年前に講習を受けました」とのことです。
活動内容を尋ねると、「ジオガイドの本質は、自主勉強だと感じています。万人に伝える力も必要です。ジオガイドとして、

これが終わりというものはありません。活動の中で、普通救命講習やツアーコンダクター等の研修も受けました」
町内のジオサイトについて聞くと、「きれいな景色だけでなく、歴史という重みがあります。室岩洞では石を切り出して産業したり、弁天島には厳島神社、烏帽子山には浅間神社があり、昔の人々も信仰の対象とし、特別なものとして認識していたことがわかります。強風による火事を防ごうとなまこ壁が造られ、その左官技術がこて絵を生みました。こうした人の連なりがジオパークです。ジオサイトを通して、昔の人々の暮らし等を知ることができます。松崎町はそういった魅力のある所だと地元の方々に気付いてほしいです。今後は、一般向けのジオツアーを活性化させていきたいです。松崎町・西伊豆町といった地区に限らず、伊豆半島の魅力を発信していきたいと思えます」と話してくれました。

姉妹都市通信

帯広市から

開拓地への訪問

今年、帯広市と松崎町が姉妹都市となつて40年目。明治時代の「姉妹都市訪問」はどのように行われたのでしょうか？

松崎町出身で、晩成社を結成し、帯広市の開拓に尽力した依田勉三翁。彼は生涯にわたつてほぼ毎日日記を残しています。この日記から、明治26年に松崎から十勝へ、農場の視察に赴いた人々の記録を見てみましょう。

この年は晩成社にとつて、出願していた土地に正式に許可がおりた重要な年で、晩成社株主の3人（依田佐二平、依田善六、影山増太郎）が視察に訪れました。9月18日に釧路港に到着した一行を、馬を準備した勉三が出迎え、合流した4人は馬と徒歩で、なんと80kmもの距離を移動し十勝に入りました。十勝川河口にある街「大津」で土地の名士と交流した後、沿岸部にある晩成社当縁牧場を見学。熊を見るため

に付近の山中を探検したという記録も残されています。28日には大津から約50km離れた帯広に到着し、取得した帯広の土地を実見しました。ここで一行は、江戸時代から十勝地方の名産として知られる十勝石（黒曜石）を拾います。十勝石は、現在でもお土産として親しまれています。

その後、北海道の沿岸部を馬と鉄道で移動し、苫小牧、札幌、函館を経て、船で本州へと戻っていききました。当時の未発達な交通事情をものともせず、広々とした十勝の様子や産物、食事、人々との交流を堪能した一行の様子が日記からは伺えます。

現在も続く、松崎町との親善交流事業。7月には松崎町から、8月には帯広市から、子ども親善訪問団が互いの都市を訪れます。これからも姉妹都市交流が続いていくことを願っています。

町の人口と世帯

(平成30年6月30日現在)
()内は前月比

総人口	6,740人	(-10人)
男	3,209人	(-3人)
女	3,531人	(-7人)
世帯数	2,990戸	(-5戸)
転入	15人	転出 17人
出生	4人	死亡 12人

(6月届出分)
戸籍だより



おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
江奈3	陽花	女	高橋 勝
岩地	丞	男	齋藤 究
櫻田	梗花	女	藤田 孝平



おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
江奈1	平馬 學	87	誠 二
岩地	土屋きう	100	宇良子
北区	菊地きせ子	87	矢田健一
明伏	鈴木厚司	69	知子
船田	渡邊茂子	87	幸彦
江奈1	菊地はん	101	達也

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

平成30年6月発生分

()内は前年同月比

人身事故	0件	(-1)
物損事故	9件	(+3)
死者	0人	(±0)
傷者	0人	(-2)

【問合せ】健康福祉課(42) 3966 ※このコーナーは偶数月に掲載します。



越水 琥乃助くん
(東区)



金刺 美澄ちゃん
(金沢)



鈴木 直輝くん
(池代)



佐塚 篤人くん
(江奈3)



土屋 蒼くん
(吉田)



田口 淳平くん
(峰)



松本 壽ちゃん
(吉田)



藤井 元希くん
(峰輪)

ピカピカキッズ



3歳児健診で「虫歯」がなかったお子さんを紹介します。

松崎文芸

— 短歌 —

あと五年にて母の歳になるわれは
怖れをいだく脳の生きざま
船原の青草深き道の辺に
山紫陽花はひそと咲きつぐ
箱根山春のかすみにつつまれて
姿見えねどころかよはす
花卉を幾日浴びてゐただらう
優しき色に染まる氣のして
採りのこしのブロッコリーの蕾葉の間より
黄の花見せて春は終りぬ

中村宣子
石田安子
飯野ふさ
堀岡洋子
山本智恵子